

令和6年度(県内企業・団体等限定)

# うりずんインターンシップ

将来やりたいこと  
この夏、考えてみよう

科目履修も可能

※琉大・名桜大の科目履修は5日以上の実習参加必須  
1社のみor2社以上の参加もOK

参加対象:県内大学・短大(院生含む)【全学年】

キャリアとか就職とか言われてもピンと来ない。  
みんな将来の夢っていつ決めてるの？  
先輩はどうやって就職先を決めたのかな。  
インターンシップが採用に有利ってホント？  
公務員志望でも行っとくべき？…と悩むアナタ  
まずは仮エントリーしてみませんか。

仮エントリー

4/9(火) 開始

※最終締切6/14(金)

説明会

4/22(月),5/16(木),6/4(火)

12:00~12:30(オンライン)※上記日程のいずれか1回参加でOK

マッチング期間

本エントリー

6/3(月)~6/28(金)

選考

7/1(月)~7/15(月祝)

事前研修

8/3(土),10(土),17(土),24(土),

9:00~16:00 大学会館3F ※上記日程のいずれか1回参加でOK

インターンシップ(実習)

8/9(金)~9/27(金)

実施日程(学生の希望日程:2日以上~受入先企業との調整による)

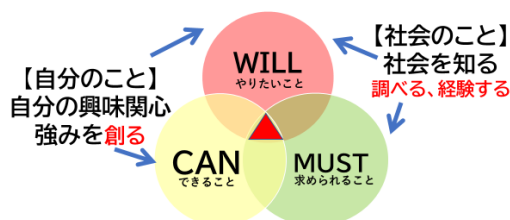
事後研修

10/26(土)

9:00~16:00(大学会館3F)  
午前or午後のいずれかに参加

- ・コロナ禍で「対面での就職活動」に不安を感じる学生に、特にオススメのインターンシップ
- ・就業体験やOB・OGとの交流等から、少しリアルな社会を知ることによって自己理解を深め、卒業までに必要なスキル等を見つけることを意識して挑戦してみませんか
- ・最近1・2年生も積極的に参加し、早期から進路の選択肢を増やしています
- ・初めてのインターンシップ参加でも、事前研修(上記日程の4日間のうち、1日参加でOK)で、主体性やコミュニケーション力、ビジネスマナー等も学べ、安心して参加できます
- ・この夏うりずんインターンシップに参加検討中の皆さん、お気軽に仮エントリーをどうぞ

インターンシップに参加する意味  
→就業キャリアを考える“材料集め”



←うりずんインターンシップの  
仮エントリーはコチラから。  
まずは情報を集め、参加について  
じっくり検討してみてください。

【問い合わせ先】琉球大学キャリア教育センター  
うりずんインターンシップ担当(屋嘉部・平田)  
☎: [urizun@acs.u-ryukyu.ac.jp](mailto:urizun@acs.u-ryukyu.ac.jp)  
☎: 098-895-8981

参加してみよう



キャリア関係特別講義Ⅱ  
(県内中期インターンシップ)

# うりずんインターンシップとは



県内複数大学と参画企業・団体の連携事業です。学生一人一人に対するマッチングと事前・事後研修指導、参画企業・団体との綿密な調整などにより、主体性や課題発見と課題対応力、社会参画・社会貢献する力、自立・創造力の育成等、教育的効果の高いインターンシップを目指しています。※琉球大学・名城大学の科目履修は【5日間以上】の実習参加が必須

## 特徴1

### 沖縄県内企業に特化

就活支援サイトのインターンシップ情報では受入先がまだ多くない県内企業を中心に、就業体験をはじめOB・OG社員との交流の機会をいただき、先輩社員の助言をヒントに「活躍する社会人に求められること」を意識して、実習に臨んでいます。

これまでに送り出した学生	2023年参画企業	2023年参加学生
延べ1582名	61社 (76社)	117名 (延べ174名) 本エントリー学生は166名

受入先企業の事情に合わせ、実習プログラムに対して学生側が主体的に自ら求めて学ぶ姿勢を事前研修で確認。近年では実習先企業での業界理解を深め、採用に繋がるケースも増えてます。

## 特徴3

### 目的を確認する事前研修

事前研修では、インターンシップ参加の目的意識の明確化、就業人意識(主体性・コミュニケーション・成果や締切)、ビジネスマナー、就活ハラスメント講座を実施しました。初めてインターンシップに参加する学生でも安心して実習に臨めます。



事後研修では実習の成果発表(質疑応答・フィードバック)をポスターセッションで実施。受入先企業の担当者も見学されます。経験に学ぶのではなく、経験を「振り返ること」で学ぶこと」を実感します。

## 特徴2

### 他大学の学生との交流

マッチングウィークでは、323名の学生が「企業紹介3分プレゼン動画」や実習プログラム等が掲載された「マッチング冊子」から実習先を選び、131名が本エントリー。マッチングした117名が事前研修・実習・事後研修で交流し、他大学の学生や先輩社員の意見に触れ、自分にない考え方や価値観に刺激を受けています。



## 特徴4

### 低学年次からのキャリア形成

以前から就職活動の早期化が進み、専門人材の就活前倒し等の動きも政府で検討されています。早めに自分の課題を知り、力をつけたいという意欲的な低学年次がインターンシップに興味を持っており、参加者全体の3割が1・2年生です。

公務員か大学院進学を検討していたある学生も1年次で科目履修し、2年次以降はリピーターで、あらゆる業界でのインターンシップに参加中です。

#### 2023学生が実感した到達点(アンケートの一部)

- 1位：コミュニケーションの大切さを感じた
- 2位：主体的に取り組むことの大切さを感じた
- 3位：連携や協調性の大切さを感じた
- 4位：自分に足りないことに気づいた  
マナー・常識の大切さを感じた
- 5位：仕事に対する興味・関心が高まった  
学生と社会人の責任の違いを感じた  
今後の大学生活での学習意欲が高まった

## 事前・事後研修の効果

プレゼン発表 + 質問に答える + 教員等コメント + 感想発表

内容や経験を  
言語化する

他者の視点から  
自身の課題を知る

体験内の自己を客観視し、  
職業的自己概念(興味、能力、  
価値観等)を明確にする

体験や発表の振り返り  
論理的に話す工夫、  
自身の課題の宣言



気になる方は**仮エントリー(4/9(火)~6/14(金))**をオススメします。※説明会等の案内を送付➔

